



春の訪れを感じる



別れ、出会い、そして新しい生活。
季節の移り変わりとともに、春は、環境も生活も大きく変わる時ですね。
そんな、この時期おすすめの本を集めてみました。

サクラ咲く

辻村深月/著 光文社 【Fツジム】

本が好きな中学1年生、塚原マチ。ある日、図書室の本の間に『サクラチル』と書かれた1枚の紙を見つける。その後も、借りようとする本の間にはメッセージの紙が…。一体誰が？
中学・高校を舞台にした3つのストーリー。3作品が少しずつ、つながっています。

卒業

小林深雪(他)/著 講談社 【913ソツギ】

5人の作家が卒業をテーマに描いた短編集。それぞれの作品のキャラクターを描いた表紙イラストにも注目。

じぶんリセット

小山薫堂/著 河出書房新社 【159コ】

平凡な毎日をおもしろくする方法が紹介されています。『もしも〇〇だったら』と空想しながら、日常の“あたり前”をリセットしてみませんか？新学期が、ちょっとワクワクしたものになるかもしれません。著者は“くまモン”の生みの親。

高校時代にしておく50のこと

中谷彰宏/著 PHP研究所
【159ナ】

著者のエピソードをまじえ、高校時代を充実させるコツをアドバイスします。『未来に起こることは、高校時代に全部やっている』そう言われると、一生に一度の高校時代を、もっと大切に生きなきゃ！と思いませんか？同著者の『中学時代にしておく50のこと』も、あります。

ゼロからはじめる自炊の教科書

きじまりゅうた/著 大泉書店
【596キ】

この春から親元を離れ、一人暮らしを始める人もいることでしょう。この本では、最低限必要な調理器具や調味料の揃え方、基本の食材の扱い方やレシピ等が、カラー写真で説明されています。これから料理を始めてみようという人にもおすすめです。

※【 】内は、請求記号（本の背ラベルの記号）です。